

サステナブルなライフスタイルの推進

102-12, 102-15, 103-1, 103-2, 103-3, 306-1 (廃棄物 2020)

エネルギーや水などの資源の節約につながる、よりサステナブルなライフスタイルをわかりやすく提案し、未来につながる暮らしを広げます。

社会的課題と花王が提供する価値

認識している社会的課題

地球温暖化によるここ数十年の気候変動は、人間の生活や自然の生態系にさまざまな影響を与えています。たとえば、氷河の融解や海面水位の変化、洪水や干ばつなどの影響、陸上や海の生態系への影響、食料生産や健康など人間への影響が観測され始めています。



環境省 COOL CHOICE 地球温暖化の現状
ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/ondanka/

その原因となる大気中のCO₂について、2020年の世界の平均濃度は413.2ppmで、工業化(1750年)以前の平均的な値とされる278ppmと比べて、49%増加しています(ppmは大気中の分子100万個中にある対象物質の個数を表す単位です)。



気象庁 二酸化炭素濃度の経年変化
ds.data.jma.go.jp/ghg/kanshi/ghgp/co2_trend.html

科学・技術の進歩は人々の暮らしを向上させましたが、一方で不適切な経済活動が環境破壊を引き起こしています。

持続可能な社会を構築するために、企業の強みを活かした商品・サービスの提供だけでなく、新しいサステナブルなライフスタイルの提案・啓発といったアプロー

チが求められています。こうした課題を解決するために、花王は「Kirei Lifestyle Plan」の中に掲げた「よりすこやかな地球のために」の実現に向けて、脱炭素、ごみゼロ、水保全、大気および水質汚染防止に向けたアクションが必要と考えます。

「2030年までに達成したい姿」の実現に関わるリスク

社会の求めるサステナブルなモノづくりを実現できない場合、また暮らし方を変える商品やサービスを提供しなかった場合は、持続可能な社会の実現に対してネガティブなインパクトを与え、生活者・社会からの共感を失い、ブランド価値とともに収益性やマーケット競争力を低下させると考えます。

「2030年のありたい姿」の実現に関わる機会

創業より常に生活者とともに事業活動を通じて暮らしを豊かにしてきた花王は、130年にわたって培った独自の技術を発展させ、脱炭素やごみゼロ、水保全、大気および水質汚染防止に寄与し、持続可能な社会の実現に向けて存在感を世界的に示すことができると考えます。

また、新しい暮らしの提案・教育・啓発により、世界中の多くの生活者によりサステナブルな選択を促進しその成果を最大化することで、地球環境に関わる課題解決に寄与します。

花王が提供する価値

「責任ある消費」はSDGsでも取り上げられている重要な要素です。生活者の「清潔」「美」「健康」を日々の暮らしの中で支える花王だからこそ、商品やサービスを通じて生活者の新しいライフスタイルを提案し、豊かな生活文化と社会のサステナビリティの実現に世界の生活者とともに取り組みたいと考えます。

日々の生活の中のちょっとした工夫や商品の選択が、持続可能な社会の実現に無理なく寄与することを“よきモノづくり”や“生活提案”を通して実現します。

貢献するSDGs



サステナブルなライフスタイルの推進

102-43, 306-2(廃棄物 2020), 404-2

方針

花王らしいイノベティブな技術革新とライフスタイル提案を積極的に行なうことで「Kirei Lifestyle Plan」の中の「思いやりのある選択を社会のために」と「よりすこやかな地球のために」のアクションを推進し、人々の持続可能な生活を実現します。

環境に配慮したサステナブルな製品を提供し、生活者に花王製品を選択いただくことで、持続可能な社会を構築していきます。

また、さまざまなマーケティング活動、情報発信、教育、啓発活動を通じて生活者自身にもサステナブルライフスタイルの重要性を理解いただき、ともに責任ある消費による持続可能性への貢献に寄与します。

4つの活動

1. モノづくり、製品そのものからの提案
2. サステナブルライフを提案する情報発信
3. 体験型学習機会の提供
4. 社会や団体・公的機関とともに行なう活動

上記の活動を通じて、生活者の毎日の暮らしの中での一つひとつの選択が、サステナブルなライフスタイルを実現する可能性を持っていることを啓発します。

また自社が持つ生活者との接点や店頭販促を通して積極的に「環境」「節水」「衛生」などの啓発活動を進めていきます。さらに未来を担う次世代に対しては、「責任ある選択」の重要性を啓発します。

教育と浸透

社内全社員に対してeラーニングを実施しています。現在は脱炭素・LCA・ごみゼロ・水保全についての現状と課題、具体的な対策例を啓発しており、今後もカリキュラムを追加予定です。

またESG関連部門、研究所、事業部門の間でモノづくりにおける環境関連についての会議を毎月開催。めまぐるしく変化する生活者、政府、行政、業界、流通の状況を共有しつつ、サステナブルな社会に貢献する“よきモノづくり”のための技術共有、進捗の確認を行なっています。

ステークホルダーとの協働／エンゲージメント

生活者に役立つ暮らしのテクニックや花王の思い、提案を発信。また花王商品の基本性能の周知と使い方を提案することで、生活者とともに日用品使用時の環

境負荷低減を推進します。

さらに、さまざまなイベントや花王エコラボミュージアムからも情報を発信しています。

→ サステナブルライフを提案する情報発信:生活者に対する情報発信と共有
P66

→ よりすこやかな地球のために>脱炭素>ステークホルダーとの協働/エンゲージメント:お客さまと“いっしょにeco”
P97

→ よりすこやかな地球のために>水保全>“いっしょにeco”のもとで推進する教育と活動:お客さま
P138

法人顧客(流通)

流通との共同キャンペーンの中で、インターネットや店頭を通じてサステナブルライフを提案。また、流通に対して環境にやさしい商品や取り組みの協働を提案するとともに、輸送の効率化による「ホワイト物流」も推進します。

→ ステークホルダーとの協働:流通との協働
P67

サステナブルなライフスタイルの推進

306-2(廃棄物 2020)

サプライヤー

原材料調達、生産、輸送などの各段階において、さまざまなビジネスパートナーの皆さまと協働してサステナブル社会の実現に取り組んでいます。

→ よりすこやかな地球のために>水保全>“いっしょにeco”
P138 のもとで推進する教育と活動:ビジネスパートナー

同業者

資源循環型社会の実現は一社のみではなしえず、業界全体で意識を変革していく必要があります。企業の枠を超えた取り組みを進めています。

→ ステークホルダーとの協働:流通との協働
P67

行政・自治体

自治体とともに洗剤やシャンプーなどの使用済みの詰めかえパックを回収し、再生樹脂に加工して提供する活動を推進しています。

→ ステークホルダーとの協働:自治体との協働
P69

体制

Kirei Lifestyle Planの19のアクションのうち、「QOLの向上」「清潔で美しくすこやかな習慣」「ユニバーサルプロダクト デザイン」「サステナブルなライフスタイルの推進」「パーパスドリブンのブランド」は、共通の体制のもと推進されています。

取締役会の監督のもと、これらに関する審議を年6回開催するESGコミッティで行なっています。このコミッティの委員長は代表取締役 社長執行役員が務め、ESG、事業、R&D、品質保証、SCM、販売などの責任者が委員を務め、事業との一体運営を行なっています。同コミッティはその活動状況を年1回以上取締役会に報告し、取締役会の監督を受けています。

→ Kirei Lifestyle Plan -花王のESG 戦略-> ESGガバナンス体制
P16

中長期目標と実績

中長期目標

環境に配慮する生活スタイルを啓発し、サステナブルな世界を実現するための環境啓発活動で到達した累積人数。2016年から2030年までの累積値1億人をめざ

します。

これは製品・サービスによる啓発活動、各種啓発情報発信活動(ウェブサイト・SNS等含む)と花王の社員による活動の到達数になります。

現在日本・アジアを中心に活動していますが、長期的には世界に広がっていきます。

Kirei Lifestyle Planの3つのコミットメントの中の「思いやりのある選択を社会のために」「よりすこやかな地球のために」に基づき、生活者とともによりサステナブルなライフスタイルを啓発します。

中長期目標を達成することにより期待できること

社会的インパクト

サステナブルなライフスタイルを啓発することで生活者のエシカル消費志向・社会課題解決志向が向上し、行動変容にもつながります。

事業インパクト

意識の高まった生活者に花王製品を積極的に選んでいただくことで花王製品へのロイヤリティ向上につながり、ブランド価値とともに収益性やマーケット競争力が向上します。

サステナブルなライフスタイルの推進

2021年の実績

実績

環境に配慮する生活スタイルを啓発し、サステナブルな世界を実現するための環境啓発活動で到達した累積人数

2021年実績:310万人

従来続けてきたプラスチックの削減やリサイクル素材の活用をさらに推進しました。主な活動は、

- ・プラスチック製アイキャッチシールを全廃
- ・PET樹脂使用ボトルに再生PET使用開始
- ・ヘアカラー売場に設置する毛束色見本の提供を終了
- ・化粧品でケミカルリサイクルPET素材の採用を開始

また、流通・自治体との協働を通じてリサイクルに向けた実証実験を拡大しました。主な活動は、

- ・ライオン・ウエルシア薬局・ハマキョウレックスと協働で実証実験開始
- ・ウエルシア薬局と協働で洗剤などの“量り売り”を期間限定で開始

- ・神戸市と小売・メーカー・リサイクラー協働でプロジェクト開始
- ・北九州市の使用済みプラスチック回収実証実験に参加

さらに生活者向けの花王環境情報のハブとなるサイトを公開開始しました。

実績に対する考察

コロナ禍においても計画通りに環境に配慮する生活スタイルを啓発し、サステナブルな社会を実現するための活動を推進しました。

2021年は、プラスチック包装容器のリサイクルに向けた実証実験を数多くスタートしました。まずは使用後の容器を回収する場所を設置しました。その過程において多くの流通やメーカー、自治体と協働が始まりました。

今後の課題は、回収場所の拡大とともに生活者のリサイクル意識を向上させることと、回収したプラスチックの再生技術の確立、および再生プラスチックの有効活用に向けた実証実験の加速です。

サステナブルなライフスタイルの推進

306-2(廃棄物 2020)

具体的な取り組み

モノづくり、製品そのものからの提案

花王は、サステナブルな洗浄基剤、すすぎ1回の衣料用洗剤や泡切れの良い食器用洗剤、シャンプーなどの環境配慮型製品の創出や包装容器の検討などを行ない、モノづくり、製品そのものからのサステナブルなライフスタイルの提案を推進してきました。

2020年から包装容器や店頭演出物についてサステナブルな社会に向けた多くの活動を開始し、2021年にはいくつかの実現ができました。

包装容器からの環境へのチャレンジ

シャンプーやリンスなどのプラスチック製のボトル型容器を2030年にはつめかえ式フィルム容器にほぼ切り替えるという目標を掲げ、新技術を駆使した環境負荷の低減をめざしています。また、環境負荷が低い革新的なフィルム容器包装の年間普及量を2030年に3億個にするという目標を掲げています。

これまで、本体容器につめかえて使うことで廃棄プラスチック量を約78%削減できるつめかえパウチや、同じくプラスチック使用量を約80%削減しつつ、つめかえしやすい「ラクラク eco パック」の拡充を進めてきました。

また、「ラクラク eco パック」をセットすることでつ

めかえずに繰り返し使用でき、独自開発のポンプではほぼ最後まで使いきることができる「スマートホルダー」や、「ラクラク eco パック」につけて使うと、軽い力で押すだけで一定量の液が出せる「らくらくスイッチ」の採用による、本体ボトルを使わない提案も進めてきました。



今後もそれらの浸透を加速させつつ新しい技術にもチャレンジしていきます。

プラスチック製アイキャッチシールの全廃を実施

「プラスチック製アイキャッチシール」は、お客さまの購入時に商品特徴や正しい使用方法などを的確に伝達できるメリットがある反面、プラスチックごみや廃棄時のCO₂排出量の増大につながるという課題がありました。

花王では従来のアイキャッチ訴求内容をボトルに記載することや、その他のコミュニケーション方法への切り替えなどにより、2021年末に「プラスチック製アイキャッチシールの全廃」を達成しました。誤購入の防止や使用方法の伝達等、廃止することで購入者が著しく不利益を被る場合はFSC 認証紙などへの変更を行いました。



花王、「プラスチック製アイキャッチシール廃止」を推進
www.kao.com/jp/corporate/news/sustainability/2020/20200317-002/

花王、プラスチック使用量削減に向け「プラスチック製アイキャッチシール」添付商品の生産を終了
www.kao.com/jp/corporate/news/sustainability/2022/20220112-001/

また生活者向けの「Kao PLAZA」からも情報発信を行ない、そこに撤廃活動を行なった社員からのメッセージも掲載しました。



プラスチック製アイキャッチシール撤廃プロジェクト
webmember.kao.com/jp/kaoplaza/contents/esg/001/

サステナブルなライフスタイルの推進

301-2, 306-2(廃棄物 2020)

PET樹脂使用ボトルに再生PET使用開始

プラスチック循環社会の実現に向けて、これまでに展開してきたさまざまなアプローチに加えて、日本におけるプラスチック包装容器への再生プラスチックの活用を本格化。2025年までに使用量の多い国内日用品のPET素材のボトルをすべて、100%再生PETに変更していきます。

2021年4月発売の「アタック ZERO」と「キュキュット Clear 泡スプレー」から開始し、9月発売の「バスマジックリン エアジェット」にも採用しました。

今後も生活者が多頻度で使うインパクトの大きい商品から切り替えを進めていきます。



「アタック ZERO」で100%再生プラスチックのボトルを採用
www.kao.com/jp/corporate/news/sustainability/2021/20210317-002/
 Web

「キュキュット Clear 泡スプレー」つけかえ・つめかえ
 用をパウチタイプへ変更

2021年4月改良新発売の「キュキュット Clear 泡ス

プレー」つけかえ・つめかえ用について、これまでのボトルタイプからパウチタイプに変更。プラスチック使用量を削減していきます。



「キュキュット Clear 泡スプレー」改良新発売
www.kao.com/jp/corporate/news/products/2021/20210225-001/
 Web

ヘアカラー売場に設置する毛束色見本の提供を終了し、
 プラスチック使用量を削減

2021年10月以降すべてのヘアカラー・ヘアマニキュア製品において、店頭での色選びのための販促ツール「毛束色見本」の国内での提供を終了しました。これにより、「毛束色見本」製造のために、多い年では年間約56トン使用していたプラスチックが削減されます。

代替となるお客さまの色選びサポートツールとして髪色シミュレーションを導入。店頭POPや商品パッケージ裏面のQRコード※を読み取ることなどで、ご自身の

ヘアカラー後のイメージを確認できます。

※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。



これまでの店頭イメージ 髪色シミュレーションイメージ

化粧品でケミカルリサイクルPET素材の採用を開始

化粧品のボトル容器に、日本環境設計株式会社のグループ会社、ペトリファインテクノロジー株式会社が製造するケミカルリサイクルPET(ポリエチレンテレフタレート)素材を採用。2021年6月より、化粧品ブランド「トワニー」のボトルを皮切りに順次導入しています。今後は、使用済み容器を回収し化粧品PETボトルへ再利用する、ボトル容器からボトル容器への水平リサイクル(使用済みの製品を同じ用途の製品に再生するリサイクル方法)実現に向けた取り組みを進めていきます。



花王、化粧品でプラスチックボトルの水平リサイクルをめざし、ケミカルリサイクルPET素材の採用を開始
www.kao.com/jp/corporate/news/sustainability/2021/20210526-001/
 Web

サステナブルなライフスタイルの推進 102-43, 306-2(廃棄物 2020)

和歌山研究所にてフィルム容器リサイクルの パイロットプラント稼働

2021年6月よりフィルム容器の再生処理実験用のパイロットプラントを稼働させました。各地で集められた使用済みつめかえパックを選別、破碎、洗浄、粉碎、乾燥、溶解しプラスチック製品の原料である「ペレット」に戻します。この設備を使い、さまざまな実験・検証を行ないながら、最終的にはパッケージからパッケージに戻す水平リサイクルをめざしています。



つめかえパックの「水平リサイクル」をめざすプロジェクト「神戸プラスチックネクスト ～みんなでつなげよう。つめかえパックリサイクル～」に参加
www.kao.com/jp/corporate/news/sustainability/2021/20210929-001/

花王 つめかえパック 水平リサイクル実験用プラント
紹介動画
<https://youtu.be/jrvxs0a5u0Q>

サステナブルライフを提案する 情報発信

生活者に対する情報発信と共有

花王はウェブサイト、各種SNS、広報発信によりさまざまなステークホルダーに対して情報を発信・共有しています。これらを通して花王の活動を生活者に届けるとともに、生活者からのご意見を“よきモノづくり”に反映させています。

サステナブルライフについての情報発信は主に以下を通じて発信、あるいは生活者と共有しています。

花王暮らしの環境情報サイト

2021年9月より生活者向けの花王環境情報のハブとなるウェブサイトを公開し、生活者に役立つ暮らしのテクニックや、花王の思い・提案を発信。生活者とともに日用品使用時の環境負荷低減を推進します。



花王暮らしの環境情報～“きれい”な未来をいっしょにつくろう
www.kao.com/jp/our-environment/

Kao PLAZA

Kao PLAZAは花王製品ご愛用者をはじめとした生活者の皆さまとつくるコミュニティサイトです。サス

テナブルライフのみならず広く花王の活動を紹介しつつ、生活者の声を共有しています(一部は会員登録が必要)。

2020年6月に「プラスチック製アイキャッチシール全廃」について紹介し、生活者の皆さまからの声を多数いただきました。



Kao PLAZA
プラスチック製アイキャッチシール撤廃プロジェクト
webmember.kao.com/jp/kaoplaza/contents/esg/001/

また2021年7月にはプラスチック製アイキャッチシール撤廃プロジェクトに対するご質問にお答えしました。



会員のみなさまから寄せられたご質問にお答えします！
webmember.kao.com/jp/kaoplaza/contents/esg/004/

SNS

各種SNSを通して、花王の提案や活動を発信しています。生活者の声に耳を傾け、さらなるサステナブルな活動に反映させています。



サステナブルなライフスタイルの推進 102-43



花王公式 Twitter
twitter.com/KaoCorporate_jp

花王公式 Instagram
www.instagram.com/kao_official_jp/

商品の使い方を通して生活提案

「応援！くらしのキレイ」サイトにて、環境に配慮した暮らしを日々の製品コミュニケーションで提案し、サステナブルなライフスタイルの気づきを生活者に与え、社会的に大きなインパクトを生み出そうと試んでいます。



応援！くらしのキレイ
www.kao.co.jp/lifei/support/

花王企業サイト

花王の企業サイトにおいてもさまざまな活動を報告しています。



プラスチック容器の完全リサイクル化をめざして
www.kao.com/jp/who-we-are/actions/recyclable-package/

生活者からの質問への対応

家事や美容に関する生活者の悩みに対して、花王の問い合わせ窓口だけでなくYahoo!知恵袋などソーシャルメディア上でもアクティブサポートを行なっています。

専門知識に基づいた回答がソーシャルメディア上に蓄積されることにより、同じ悩みを持つ多くの生活者がそれを閲覧し、自身の悩み解決に役立てていただくことも可能です。



Yahoo!知恵袋 花王公式サポート
chiebukuro.yahoo.co.jp/user/1020588266

ステークホルダーとの協働

流通との協働

ライオンと協働でリサイクル実証実験

2020年10月より、使用済み詰めかえパックの分別回収実証実験を目的に、株式会社イトーヨーカ堂のご協力のもと、リサイクルレーション活動を開始。「リサイクルレーション」とは使い終わったものを再び資源に戻す「リサイクル」と、新たに価値を創造する「クリエーション」を合わせることで、従来のような同じモノに戻すのではなく、より楽しいモノ・よりよいモノを創り出す、アップサイクルのことを意味します。

この実証実験においては、店頭に専用回収ボックスを設置し、お客さまから花王とライオンの洗剤やシャンプーなどの使用済み詰めかえパックを回収。回収した詰めかえパックはブロック等に再生し、リサイクルの重要性を伝えるイベントで活用するなど、さまざまな用途に役立てます。



花王・ライオンが協働してリサイクル実証実験を開始
www.kao.com/jp/corporate/news/sustainability/2020/20201104-003/

サステナブルなライフスタイルの推進 102-43

2021年7月には、実証実験の進捗について報告しました。2020年10月30日から2021年6月15日までに、フィルム容器約5,200枚を回収。お客さまおよびイトーヨーカドー曳舟店のご協力により、計画に対して約2倍の回収量となりました。

さらなる回収拡大に向けて取り組みを進めていきます。

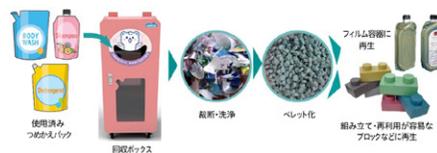
 花王とライオンの協働による
リサイクル実証実験の進捗について
www.kao.com/jp/corporate/news/sustainability/2021/2-0210709-001/

ライオン・ウエルシア薬局・ハマキョウレックスと協働で実証実験

2021年10月よりライオン、ウエルシア薬局、ハマキョウレックスと協働して、プラスチック包装容器資源循環型社会の実現に向けて日用品の使用済みつめかえパックのリサイクル実証実験を開始しました。

ウエルシア薬局は合計28カ所に回収ボックスを設置し、洗剤やシャンプーなどの使用済みつめかえパックを回収。ハマキョウレックスはウエルシア薬局各店舗への商品配送の帰り便で使用済みつめかえパックを集荷することで、効率的で環境負荷を抑えた物流プロセスの検討を実施。花王とライオンは、回収したつめかえパックを店舗・地域で活用できるブロックなどに再生

して生活者の意識啓発を図るとともに、再びフィルム容器として利用する水平リサイクルに向けた技術の検討と、よりリサイクルしやすいフィルム容器の設計をめざします。



 花王・ライオンとウエルシア薬局・ハマキョウレックスが使用済みつめかえフィルム容器のリサイクル実証実験を開始
www.kao.com/jp/corporate/news/sustainability/2021/2-0211027-001/

ウエルシア薬局と協働で洗剤などの“量り売り”を期間限定で開始

容器を捨てない選択の一つとして、衣料用濃縮洗剤・おしゃれ着用洗剤・柔軟剤・食器用洗剤の4商品について、ウエルシア薬局の2店舗に専用の売り場「量り売り堂」を設置。お客さまが来店時に持参したボトル、もしくは量り売り堂オリジナルボトル(次回からは持参)に、お客さまの希望量を充填して販売します。



 未来のための、容器を「捨てない」選択 洗剤などの“量り売り”をウエルシア薬局2店舗にて期間限定で開始
prtimes.jp/main/html/rd/p/000001268.000009276.html

再生プラスチック90%以上使用のスマートホルダー限定発売

2021年10月より、再生プラスチックを90%以上使用したオリジナルデザインのスマートホルダーセット(シャンプー、コンディショナー用)を、マツモトキヨシグループ、ココカラファイングループにて数量限定で発売。

スマートホルダーは、花王のシャンプー・コンディショナー・ボディウォッシュのつめかえ用商品「ラクラクecoパック」をセットして使う専用ホルダーです。ホルダーとポンプは繰り返し使え、さらに花王独自開発のエアレスポンプ採用により、中身を最後まで使い切ることができます。



 地球と暮らしにやさしく！花王「スマートホルダー」再生プラスチック90%以上使用オリジナルデザイン 数量限定発売
prtimes.jp/main/html/rd/p/000001277.000009276.html

サステナブルなライフスタイルの推進 102-43

自治体との協働

神戸市と小売・メーカー・リサイクラー協働で リサイクルプロジェクト

花王は2021年10月より、神戸市と小売、日用品メーカー、リサイクラー(再資源化事業者)が協働して日用品の使用済みつめかえパックをリサイクルし、資源循環型社会の実現をめざす「神戸プラスチックネクスト～みんなでつなげよう。つめかえパックリサイクル～」プロジェクトに参加しています。

神戸市民の皆さまに洗剤やシャンプーなどの使用済みつめかえパックの回収を呼びかけ、市内の小売店舗75カ所に設置した回収ボックスにお持ちいただいた使用済みつめかえパックを、効率的に環境負荷を抑えて収集。回収した使用済みつめかえパックは、リサイクラーとメーカーが連携して生活に役立つリサイクル品に再生するとともに、再びフィルム容器として利用する水平リサイクルをめざします。



つめかえパックの「水平リサイクル」をめざすプロジェクト
「神戸プラスチックネクスト～みんなでつなげよう。つめかえパックリサイクル～」に参加
www.kao.com/jp/corporate/news/sustainability/2021/2-0210929-001/

北九州市の使用済みプラスチック回収実証実験に参加

花王は2021年7月より、九州エリアでのサーキュラーエコノミーの実現をめざす企業連合「九州サーキュラー・エコノミー・パートナーシップ(K-CEP〈ケーセップ〉)」が北九州市で開始する、使用済みプラスチック回収実証実験「MEGURU BOX(めぐるボックス)プロジェクト」に参加しています。福岡県北九州市内の流通小売店舗や公共施設等に、使用済みプラスチックボトルやパウチ等を回収するボックスを設置し、住民に分別回収を依頼します。ICTの活用により資源回収の促進に向けた仕組み化を検証するとともに、回収したプラスチックボトルの水平リサイクル等を推進します。10社以上の企業・団体が連携して資源循環の仕組み化をめざします。



北九州市の使用済みプラスチック回収実証実験
「MEGURU BOX(めぐるボックス)プロジェクト」に参加
www.kao.com/jp/corporate/news/sustainability/2021/2-0210708-003/

東京都東大和市で

「みんなでボトルリサイクルプロジェクト」

2021年6月より、ユニリーバ・ジャパン、花王が協働で日用品の使用済み容器の回収をするとともに、ボトル容器からボトル容器へのリサイクルをめざします。東京都東大和市内の10カ所に回収ボックスを設置し、ご家庭で使用後にきれいに洗浄して乾かした使用済み

容器を回収。回収した容器はリサイクル事業を担うヴェオリア・ジェネッツ株式会社へと運び、分別・洗浄・処理した後、ボトル容器からボトル容器への水平リサイクル技術を検証します。



ユニリーバ・ジャパン、花王が協働回収プログラム
「みんなでボトルリサイクルプロジェクト」を開始
www.kao.com/jp/corporate/news/sustainability/2021/2-0210518-001/

2021年9月には進捗を報告。東大和市の皆さまのご協力のもと、2021年6月1日から8月18日までに合計1,426個・約42kg分の使用済み容器を回収しました。今後も回収の拡大やボトル容器からボトル容器への水平リサイクル技術の検証を進めていきます。



ユニリーバ・ジャパンと花王の協働回収プログラム
「みんなでボトルリサイクルプロジェクト」の進捗について
www.kao.com/jp/corporate/news/sustainability/2021/2-0210908-001/

5つの自治体とリサイクリエーション活動

北海道北見市、宮城県石巻市、宮城県女川町、徳島県上勝町、神奈川県鎌倉市とともに洗剤やシャンプーなどの使用済みのつめかえパックを回収し、再生樹脂に加工して提供する活動を推進しています。

回収されたパックは、「おかえりブロック」と名づけたブロックに再生加工され、市民の皆さんの暮らしに役立てられています。

サステナブルなライフスタイルの推進 102-43

その他啓発機会の活用

出張授業、教材提供による次世代育成

次世代育成活動の一環として、海洋プラスチックごみ問題について考え、解決に取り組むプログラムを、和歌山の小学校で実施しています。

→ 快適な暮らしを自分らしく送るために>清潔で美しくすこやかな習慣/清潔で美しくすこやかな習慣づくりのための教育プログラム:教材提供による次世代育成

サステナブル・ブランド国際会議2021横浜への出展

気候変動や人権問題などの社会課題解決のためのさまざまなプログラムの中で、プラスチック問題を事例に生活者が変化の主演となることをめざした花王の取り組みをご紹介します。

花王国際こども環境絵画コンテスト

私たちの大切な地球環境を守り、未来につなげていくためにはどうしたらよいか考え、絵に表現する絵画コンクールで次世代の環境意識向上をめざしています。

2021年は12回目となり、世界中から合計7,009点の応募がありました。



第12回“いっしょにeco”地球大賞
Selen Aramiさん(7歳)作
作品タイトル:人と動物、そして自然との友情



「第12回 花王国際こども環境絵画コンテスト」
審査結果のお知らせ
<https://www.kao.com/jp/corporate/news/sustainability/2022/20220126-001/>

2021年6月には東京駅直結の行幸地下ギャラリーにて、「世界の子どもたちの未来への願い～花王国際こども環境絵画コンテスト入賞作品から～」を開催しました。環境保全への関心と理解を深める機会としていただけるよう、第11回コンテスト入賞作品を展示しました。



「世界の子どもたちの未来への願い ～花王国際こども環境絵画コンテスト入賞作品から～」を開催
www.kao.com/jp/corporate/news/sustainability/2021/20210601-001/